

隊員情報：藤沼 真吾（農村振興局農村計画課）、嶋崎 雄介（国土政策局総合計画課）

飯島町の魅力ポイント

■ 面積 86.96km² ■ 人口 約9,100人 ■ 指定地域 特定農山村

■ 2つのアルプスが見えるまち

夏は比較的涼しい。台風被害も冬の積雪も少ない。



■ リニア中央新幹線の開通後

長野県駅⇔品川45分、⇔名古屋27分

東京、名古屋からのアクセスがより便利に



■ 遊休荒廃農地を活用した栗の6次産業化

収穫した栗は菓子メーカーに出荷する販路が確立



【出典：信州 里の菓工房HP】

■ 花火のまち

秋には毎週のように花火が打ちあがる。



【出典：ijima note】

飯島町の課題

■ 政策分野 観光振興・移住施策

■ 与田切溪谷の環境整備

観光基本計画に位置づけた「与田切溪谷ウォーターパーク構想」を進め、町内からの利用客や観光客増を狙った環境整備を目指す。

■ テレワーク客の更なる増加

企業向けワーケーション施設、農業体験付きトレーラーハウスを活用したテレワーク客の増加を目指す。

■ UIターンの促進

町の魅力を伝え、移住者増の方法を検討。



与田切公園

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 令和4年 1回目の現地視察を実施、それを踏まえて、隊員の気づき等を町に共有
- 令和5年 6,11,12月 オンライン打合せ
- 10月 現地視察
- 令和6年 2月 現地視察予定

取組の成果

- 現地視察を踏まえ、国の予算の紹介や、町の取組に対する助言を行った。

今後の展望

- 与田切溪谷の環境整備について、検討を続ける。
- 引き続き、企業向け説明会を行うなど、「飯島流ワーケーション」の周知を図り、利用者増を目指す。